

たやちょうあいのたやいせき  
田谷町相ノ田谷遺跡

横浜市栄区No.111

**調査期間** 2016年4月1日～10月30日  
**所在地** 横浜市栄区田谷町所在  
**時代** 近世・中世・奈良・平安  
**調査原因** 国土交通省による高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査  
**遺跡位置** JR大船駅の北西約2キロに位置し、関谷川左岸の河岸段丘上に立地する。



**主な調査成果**

発掘作業は調査区を上・中・下段の三箇所に分け、全体を7ヶ月の調査予定で行っています。上・中段では近世の溝状遺構や土坑、ピットなどを検出しました。

遺物は近世の陶磁器類のほか、かわらけの破片が調査区全体から出土しています。

今後は遺跡の全体像を把握することが、発掘調査の課題となっています。



中段 近世遺構群検出状況



上段 近世遺構群全景